



Tokushima Prefectural Kawashima Senior High School

徳島県立川島高等学校



2020 学校案内



We must strive to be more than we are.

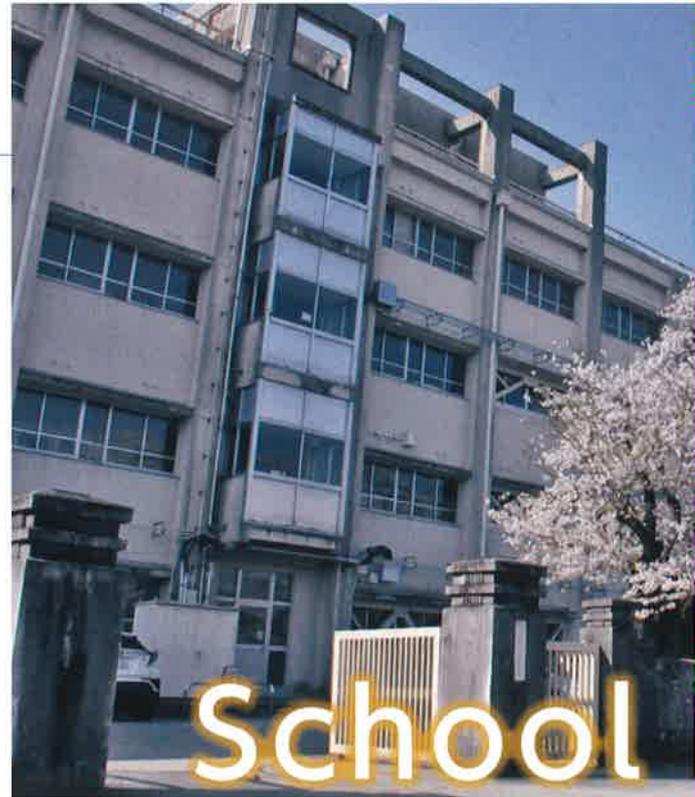
The **effort** alone brings its own rewards.



校訓 至誠無息

至誠の道を一筋に
高き理想に生きんかな

- 「朝の学習の時間」、「サタデーサポート」などを活用し、確かな学力を身につけよう！
- 明るく元気に生き生きとした高校生活を送ろう！
- そして「川高」で、あなたの夢や進路を実現させよう！



一学期

4 April

始業式
入学式
対面式
課題テスト
オーストラリア訪問団受入

5 May

新入生交流行事（4年）
修学旅行（5年）
遠足（6年）
中間考査
レッツクリーン美化活動（4年）

6 June

県高校総体
進路ガイダンス（6年）
PTA総会
生徒総会

7 July

期末考査
防災避難訓練
交通安全教育
球技大会
終業式
三者面談
夏季補習

二学期

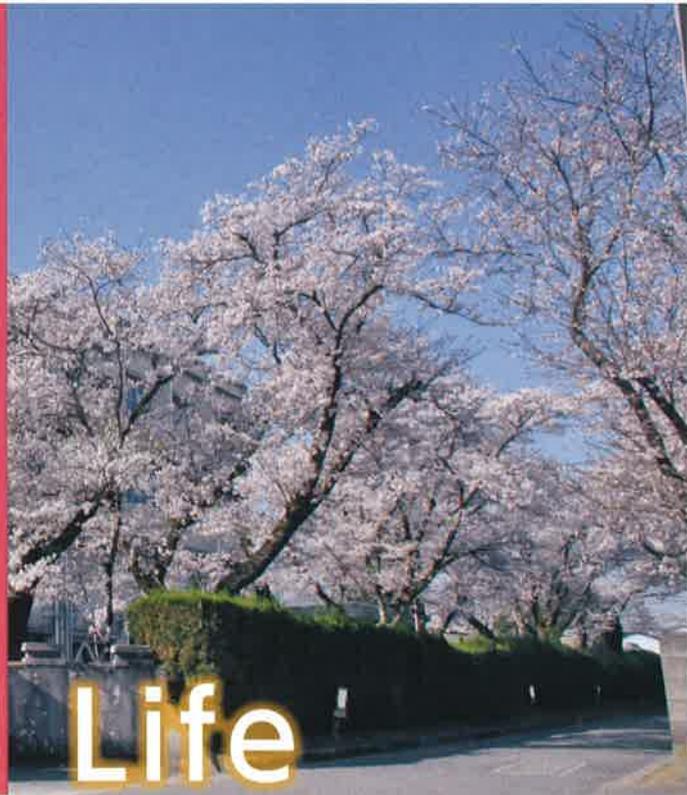
8 August

サマーチャレンジ（4・5年）
夏季補習
中学生体験入学
始業式
課題テスト
PTA大学視察

9 September

川島中高祭
センター試験出願説明会
キャリアレクチャー（4年）





川高のスタイル

毎月、月初めに全校集会、中旬には指導週間があり、遅刻、服装などを重点的に指導しています。服装を整え、余裕を持って授業開始を待ち、気持ちよく学習を始めるという生活の基本的習慣を重視した「川高のスタイル」がここに示されます。

一人ひとりを独立した人格として育て上げようとする川高の教育方針は、授業や生活の規律を守るところから出発しているからです。子どもから大人へ成長する青春期は人生の一番重要な時期ですから、大人としての自覚とそれに基づく行動と判断力を身につけて欲しいと願っています。

今を安易に過ごすのではなく、至誠の心を持ち、高き理想に向かって学び続ける川高生を育てています。

10 October

アカデミックレクチャー
(5年)
中間考査
年次PTA(4・5年)
人権教育講演会
クラス読書会
県高校総合文化祭

11 November

とくしま教育の日・公開授業
課題テスト(4・5年)
創立記念日
芸術鑑賞会
小論文講演会(4・5年)

12 December

期末考査
避難訓練
終業式
冬季補習

三学期

1 January

冬季補習
始業式
センター試験
予餞会

2 February

課題テスト(4・5年)
賞状授与式

3 March

卒業式
期末考査
球技大会(4・5年)
先輩を困んで(進路座談会)
終業式
離任式



文化祭



アカデミックレクチャー5年



小論文講演会



体育祭



芸術鑑賞会



球技大会



先輩を困んで(進路座談会)



防災避難訓練



卒業式

未来を切り拓く新しい学びのスタイル

大学入試センター試験 地理歴史B科目の2科目受験、
「倫理、政治・経済」の受験にも対応



Learning will open the doors of life.

令和2年度入学生教育課程表

| 年次 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 |
|-------------|------|---|------|---|------------------------|---|------------------------|---|------|----|------------------|----|-------|----|--|----|---|----|-------------------|----|--------------------|----|--|--|------|----|------------------------|----|----|----|----|----|
| 1学年 (共通) | 国語総合 | | 現代社会 | | 数学Ⅰ | | 数学A | | 生物基礎 | | 体育 | | 保健 | | 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ | | コミュニケーション 英語Ⅰ | | 英語表現Ⅰ | | 家庭基礎 | | 社会と情報 | | 川高FP | HR | | | | | | |
| 2学年 (文系) | 現代文B | | 古典B | | ※世界史B ※日本史B ※地理B | | 数学Ⅱ | | 化学基礎 | | 地学基礎 | | 体育 | | 保健 | | コミュニケーション 英語Ⅱ | | 英語表現Ⅱ | | 数学B | | 選択A (古典演習) | 選択B 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ (国語演習) (英語演習) 特別演習 | 川高FP | HR | | | | | | |
| 2学年 (理系) | | | | | | | | | | | 物理基礎 | | | | | | | | | | | | 選択A 物理 生物 | 選択B 化学 | 川高FP | HR | 33 | 34 | | | | |
| 3学年 (文系) | 現代文B | | 古典B | | 世界史A 日本史A 地理A | | ※世界史B ※日本史B ※地理B | | 体育 | | コミュニケーション 英語Ⅲ | | 英語表現Ⅱ | | 選択C (現代文講読) 倫理a (日本史研究) (フォォイス アソウブル) (倫理探究) (応用の書) (英語探求) 特別デザイン | | 政治・経済 倫理b (現代社会演習) (体育と生涯 スポーツ) (被服製作) | | 選択D (地学 研究) | | 選択E (数学 研究Ⅰ) | | (総合国語) (時事問題研究) (数学研究Ⅱ) (保育・看護) (情報実習) | | 川高FP | HR | 遠習世界史 遠習日本史 遠習地理 | | | | | |
| 3学年 (理系) | | | | | | | | | | | | | | | 選択C 化学 | | 選択D 数学Ⅲ (数学探究) | | 選択E 物理 生物 | | | | 川高FP | HR | 選択F | | | | | | | |

()は学校設定科目

※入試制度の変更等で上記と異なる教育課程になることがあります。

基礎学力の充実

4年次の教育課程

高校3年間の基礎として、芸術（音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰの選択）を除いて全員が共通の科目を学習します。また、科目選択や進路を考えるガイダンス、個別面談を充実させています。

豊かな自己実現

5,6年次の教育課程

5,6年次では、それぞれの興味・関心や進路希望に応じて、教科や科目を選択し学習するので、授業は目的意識のはっきりした学習集団で展開されます。単位制のもと、一人一人のニーズに合った学習をすることで、確かな進路を切り拓き、豊かな人間形成を目指しています。本校の単位制は、高校卒業後に大学への進学を希望している人、目的意識をもって意欲的に学習したい人には、最適の学習の場となります。

自分の未来をデザインする 進学重視型「単位制」システム

一人ひとりの興味・関心、適性、進路希望等に応じて科目選択ができる「単位制」の特徴を活かして、学力と個性を伸ばし、夢の実現をめざします。

「単位制」を活かした中高一貫教育

中入生・高入生がそれぞれ明確な目標を持って切磋琢磨しながら自己実現を図ります。

6年間の教育の流れ 6年間を見通した計画的・継続的な教育を展開します。

| 年次 区分 | 県立川島中学校 | | | 県立川島高等学校 | | |
|----------|--------------|----|--------------|----------|--------------|--------|
| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年(高1) | 5年(高2) | 6年(高3) |
| 学 力 | 基礎期 基礎・基本 | | 充実期 補充・充実 | | 発展期 深化・発展 | |
| こころ | 自己発見 | | 自己理解 | | 自己確立 | |

クラス編成（予定） 一人ひとりの学習環境、進路希望等に応じた編成をします。



* クラス数及び応用クラス定員は、入学定員の状況等で、上記とは異なる編成となることがあります。
* 中入生：県立川島中学校からの進学者 高入生：中入生以外の生徒



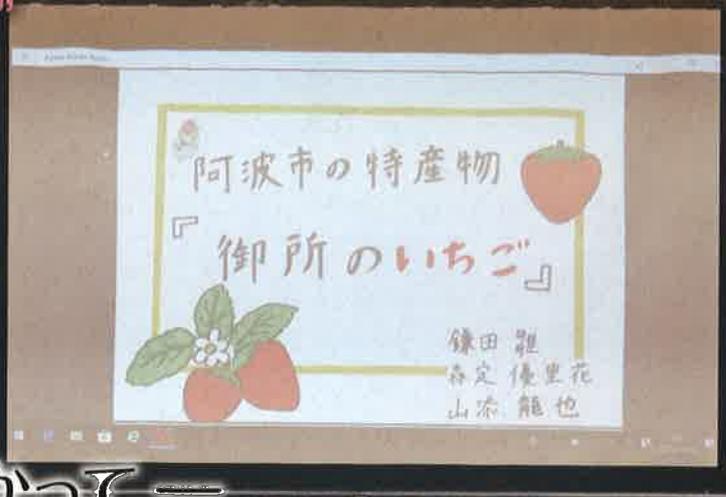
学校設定科目を
生かした
少人数の授業



アクティブラーニングを
取り入れた授業



“Education is life itself”
[John Dewey]



進路実現

— 高き理想に向かって —

本校では、学力の向上・養成を図り、一人ひとりの適性や能力を引き出す進路相談や自立支援を行い、理想の進路実現を達成するための指導を行います。

学力養成

- 補習 課題テスト 模試の充実
- 朝学 サタデーサポート
サマーチャレンジ
サテライン講座の実施

進路相談

- 個別面談 三者面談の充実
- キャリアレクチャー
アカデミックレクチャー
進路ガイダンス
- 進学講演会 進路座談会 大学訪問

自立支援

- 職業人講演会 小論文講演会
- 校外学習の参加
ファシリテーター養成講座
一日医師体験、看護体験など職業体験
障害者施設などのボランティア活動など

進学就職状況 (過去3年間の卒業生のおもな合格実績)

◆国公立大学

東京外国語大 広島大 岡山大 鳴門教育大 徳島大 香川大
高知大 愛媛大 鹿児島大 茨城大 大阪市立大 岡山県立大
広島市立大 尾道市立大 公立鳥取環境大 島根県立大
高知工科大 高知県立大

◆私立大学

関西大 関西学院大 関西外大 同志社大 同志社女子大
立命館大 近畿大 京都産業大 神戸学院大 桃山学院大 奈良大
千葉工大 東京農大 帝京大 広島工大 松山大 四国大
徳島文理大

◆専修学校等

徳島県立総合看護 鳴門病院附属看護 守里会看護福祉専
東徳島医療センター附属看護 普通寺看護 四国医療福祉専
徳島医療福祉専 徳島健祥会福祉専 徳島歯科学院専 ほか

◆就職・公務員

阿波スピンドル(株) 大塚製薬(株) 大塚製薬工場(株) (株)航空保安事業センター
(株)ジェイテクト香川工場 四国旅客鉄道(株) 昭和精機工業(株) 日亜化学工業(株)
日本フネン(株) (株)ホテルグランドパレス (株)ヨコタコーポレーション
板野町役場 板野東部消防組合 徳島中央広域連合消防職員 徳島県警
ほか

卒業生からのメッセージ

東京外国語大学 言語文化学部言語文化学科 新居 小春

進路決定にはひとりひとり違う経緯があるでしょう。大切なことであるからこそ、なかなか決められない人も多いのではないのでしょうか。私が外国語系の学部に進学したいと思い始めたのは、川島高校で実施されているオーストラリアでの語学研修に参加したことがきっかけです。百聞は一見に如かずというように、異文化に直接触れることで視野が広がり、考え方も変わりました。もともと私は理系に進もうとしていたので、文転することはとても不安でしたが、担任の先生をはじめとした川島高校の先生方や友の支えにより、強い意志を保つことができました。先生方が行ってくださったセンター試験対策の補習や二次試験対策の個別指導、面接や小論文の練習など全てのことか私たちの力となり、自信につながりました。

川島高校は、夢を叶える力を身につけることができる学校です。きっと、あなたの夢や挑戦を応援し支えてくれる先生方や仲間に出会うことができます。積極的に部活動や生徒会などの学校行事やボランティア活動にも参加してみてください。そして、自分の進路の実現に向けて誠実に努力を重ねてください。

徳島大学 医学部医科栄養学科 中尾 優花

「人がより健康的な生活を送るための手助けをしたい。」そんな思いで、私は医学部医科栄養学科という道を選びました。センター試験前には、果たして志望校に合格することができるのだろうかという不安に押しつぶされそうになりました。しかしそれを支えてくれたのは、夢を全力で応援してくれる先生と、共に頑張る仲間でした。先生方は、学習指導をはじめ面接(英会話含む)指導にも熱心に取り組んでくださいました。そのおかげで応用力も自然と身に付き、出題傾向が変わった今年の試験問題にも落ち着いて対応することができました。また、仲間の存在は受験期の活力であり、今でもかけがえのない宝物です。

川島中高は、夢や目標を見つけ、それらを実現する力を身につけることができる学校です。勉強だけでなく、部活動、学校行事など生徒が主体となって行う活動がたくさんあります。その経験は、のちに自らの強みにもなります。皆さんも川島高校で、心から応援してくれる最高の先生や仲間に出会えるはずですよ。皆さんのご活躍をお祈りしています。

大塚製薬株式会社 湯浅 陸冬

私は高校時代、将来の夢が見つからず、進路がなかなか決まらずにいました。そんな中私は、生徒会活動に取り組んでいました。生徒会では様々な場面で新しいアイデアや考えをカタチにする力を身につけたり、自分一人の力だけではなく、仲間と共に取り組む大切さを学んだりできたと感じます。将来について何も決まらずにいた私が大塚製薬株式会社に就職したいと決意したのも、「世界の人々の健康のために新しい考えやアイデアを形にする」という企業の特色に、生徒会活動から得た力を活かしたいと考えたからです。

試験まで少ない時間の中、たくさんの先生方に何度も面接練習をしていただきました。内定を頂いたのも先生方のサポートのおかげで自信を持って試験に臨めたからだと思います。そして、川島高校で経験したことすべてが、今の自分につながっています。誰も自分のやりたいことがすぐに見つかるわけではありません。でも、部活動や生徒会活動などの学校行事に積極的に参加したり、先生が勧めてくれる校外活動に挑戦したりすることで、自分の興味ややりたいことが広がってきます。皆さんも、いろいろなことに挑戦してみてください。



友と共に頑張る・楽しむ・成長する

- 体育部
野球 (男子), サッカー (男子), ソフトボール (男女), バスケットボール (男女), バレーボール (女子), 水泳 (男女), 剣道 (男女), ソフトテニス (男女), 卓球 (男女)
- 文化部 (すべて男女)
文芸, 音楽, 美術, 書道, 写真, 放送, 茶道, ESS, JRC, パソコン, 手芸・クッキング, 将棋, 人権歴史研究



剣道部



サッカー部



バレーボール部



バスケットボール部



ESS部



書道部

● 2018年度部活動主な戦績

運動部

野球部

第58回徳島県高等学校総合体育大会 協賛野球大会 西部ブロック 準優勝
第72回徳島県高等学校野球秋季大会 優勝
(第72回秋季四国地区高校野球大会出場)

サッカー部

第97回全国高校サッカー選手権徳島県大会 ベスト8
平成30年度 サッカー新人戦 第3位

剣道部

第42回徳島県剣道連盟会長杯争奪高校剣道大会
男子団体 第3位
女子団体 第3位
第58回徳島県高等学校総合体育大会 剣道競技
女子団体 第3位
男子個人 優勝
第19回四国高等学校剣道新人大会兼全国選抜大会県予選
平成30年度徳島県高等学校剣道新人大会兼全国選抜大会県予選
女子団体 準優勝
(第28回全国高等学校剣道選抜大会出場)

水泳部

第58回徳島県高等学校総合体育大会 水泳競技
女子100m・200mバタフライ 優勝
男子400m個人メドレー 優勝
第69回四国高等学校選手権水泳競技大会兼全国高等学校予選大会
多数出場

文化部

将棋部

第31回全国高等学校将棋竜王戦 徳島県大会 女子の部 優勝
第37回徳島県高等学校総合文化祭 将棋部門 女子個人戦 第3位

美術部

第37回徳島県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 奨励賞

放送部

第37回徳島県高等学校総合文化祭 アナウンス部門 第2位 奨励賞
第38回近畿高等学校総合文化祭 放送部門 優秀賞



沿革

本校は大正13年旧制麻植中学校として設立され、昭和23年学制改革により徳島県立麻植高等学校として発足。

昭和24年高等学校再編成により徳島県川島高等学校となり、更に昭和31年徳島県立川島高等学校と改称、平成17年度より単位制を導入しました。

また、平成18年度には徳島県立川島中学校を開校し、併設型中高一貫教育校としての新たな歩みを進めています。

校歌

詞 藤原榮久
曲 若松盛治

- 1 古代文化の揺籃地
忌部の郷の丘の上に
勉め励みてたゆみなき
われらの幸を思わずや
- 2 朝日たださす学園に
靈氣を呼ぶを始めて
不斷に燃ゆる若人の
新興の意気をたれか知る
- 3 心まなる人の世の
蓬をただす麻として
至誠の道を一筋に
高き理想に生きんかな
- 4 ああ悠久の昔より
たぐい稀なるこの靈地
など人傑の出でざらん
立てよ川島の若人よ

徳島県立川島高等学校

〒779-3303 徳島県吉野川市川島町桑村367番地3
TEL. 0883-25-2824 FAX. 0883-25-5340
URL. <http://kawashima-hs.tokushima-ec.ed.jp/>



J R阿波川島駅から徒歩10分

